



2020年9月 やいろ鳥の会 (第168回) 活動と例会のご案内



やいろ鳥の会

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

問い合わせ電話 090-3184-8109 坂本

7月27日と31日に高知県社会福祉協議会の研修会でひきこもりについて話をさせていただきました。数年前までは想像もできなかった嬉しい事です。少なくとも高知県ではひきこもりに対するまなざしは随分と優しくなっているように感じます。ひきこもる人に



思いが伝わるのなら、自分を責めないで生きて欲しいと伝えたいです。できない事よりもできていることに着目してください。 いっぱいできていることがあるのに、仕事をしていないというその一点で全てを否定しなくていいのですよ。

←須崎市市民会館の講演会場

草刈りをしました



8月5日に朝倉の米田で草刈りをしましたが、暑かったです。初めての参加者もいましたが、何とか実質2時間で終わりました。作業が終わり撤収の時の写真です。熱中症予防のために夏の草刈りは止めておくのが良いという事になりました。皆さんご苦労様でした。

8.23 バーベキュー大会

合計19名参加、幡多サテライトからも2名おいでしてくれました。三密を避けて公園の木陰に椅子を出して食べました。参加者からの差し入れのスイカやかき氷も食べました。普段出てこない若者も参加してくれました。他の参加者たちも普段とは違った雰囲気を出していたように思います。心の距離が近くなったように感じました。



予算は2018年、2019年と立正佼成会さんに頂いた助成金で賄いました。切り盛りしてくれたお母さん方ありがとうございました。手伝ってくれた皆さんもお疲れさんでした。

家族サロン再開しています 毎週火曜日午後2時から

6月2日から家族サロンを再開しています。場所は県立精神保健福祉センターグループ室で時間は午後2時から4時までです。駐車場入り口で家族サロンと言わずに**精神保健福祉センターに用事がある**と言ってください。

サロンは出入り自由ですし料金も要りません。心にたまったものを話すことで心を軽くしましょう。また、ひきこもりに関するいろいろな情報を交換したり貴重な経験談を聴いたりすることもできます。

という 金曜 女子会開催中

女子会は10時から16時まで開所していますのでぜひ見に来てください。年齢制限なし。

ひきこもりピアサポートセンター 今年度は合計10名がピアサポを受講します

相談 & 訪問支援

相談の電話は **088-881-6301** です。ピアセンのセンター長の携帯は 080-2992-9590
メールでの問い合わせは mail@kochi-piacen.org です。午前9時から午後5時まで開所しています。ひきこもりの家族のファイナンシャルプランについての相談は石川智ファイナンシャル・プランナーがお受けします。

幡多のピアセンサテライトは 080-8632-9520 です。お問い合わせ、面談や訪問支援の申し込みなどはこちらに電話してください。メールでの相談は mail_hata@kochi-piacen.org

ピアサポーター訪問支援をご利用ください

ひきこもりの経験があるピアサポーターが訪問して話し相手になったり親と話をしたり本人とゲームをして遊んだり一緒に外出したりできます。訪問しての面談は概ね1時間とさせてもらっています。御自宅、近所のレストランや喫茶店などでもお会いできます。

ピアサポーターの日当と交通費はピアセンの事業費から支給されますのでご家族の負担にはなりません。ピアサポーターは複数いますので何人かに来てもらって一番相性がよさそうだと思う人に定期的に訪問して貰うというのも一つの方法です。また、元当事者の話

をじっくり聞いてみたいという親がピアサポーターの訪問を依頼してもいいでしょう。

訪問支援の座談会 8月26日

午後1時半から3時半ごろまでピアセンの二階で訪問支援の色々について精神保健福祉センターの3名の相談員の方たちと座談会を開きました。長年の経験に裏打ちされたノウハウを教えてもらいました。大変好評でこの座談会を定期的に開催して欲しいと思います。訪問支援だけでなく深く人生を考える契機になるかもしれません。ピアサポートとはある意味人生を共に考えていくことかもしれません。

年次総会と親講座 8月30日(日) 治そうとするな。分かってやろうとせよ。

約1時間かけて年次総会を開催し、会計監査と新年度役員を決定しました。ピアセンの財務と委託契約の内容については石川副会長から説明がありました。

親講座は22名(親18名、ピアサポーター2名、NHK記者1名、カウンセラー1名)参加して開催されました。2時間足らずの時間でしたが松田先生の講義と2グループに分かれての話し合いをしました。今回のテーマは治そうとするな。分かってやろうとせよ。また、この一年で人々の感じ方はじめ世の中が変わってきていると話されました。

といるの開所日

月曜日 当番・谷岡祥子 谷岡恭

水曜日 当番・石川佑太

木曜日 当番・森孝誠 清遠彬人

金曜日 当番・小味和代、久保田征子(女子会)

土曜日 当番・西尾真之介

電話番号は変化なく **088-881-2350**

開所時間は午前10時から午後4時です。

やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆マルサ花卉農園から手仕事の内職が来ています。厚さ1ミリのゴムシートをコンパス型のカッターで切り抜いてゴムのパッキンを切り出す作業です。完成報酬5000円。興味のある方は会長が預かっていますので連絡ください。見本もあります。

9月27日(日) 岡山きびの会会長 馬場貴裕氏(元当事者)

午後1時半から3時半 高知市東部健康福祉センター2階研修室

- ◆テーマ 『受け入れられる喜び、望む役割がある喜び』

馬場氏はひきこもりを経て現在はKHJ岡山きびの会会長をなさっています。

◆10月18日(日) 午前9時半から12時 親講座(ワークショップ) 当事者研究

講師 ウィークタイから足達龍彦氏と泉翔氏、名古屋オレンジから山田孝介氏

会場 高知市東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3) 午前の開催になります。

◆11月1日(日) 公開講演会 『親から始まるひきこもり回復』 舛田智彦氏

高知市東部健康福祉センター3階 午後1時半から4時

推薦図書: 『親から始まるひきこもり回復』 舛田智彦著(臨床心理士)¥2000+税 ハート出版

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜から金曜まで県立精神保健福祉センター

☎088-821-4966 又は 地域ひきこもり支援センター☎088-821-4508 で受け付けて

もせえます。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は新庁舎の駐車場に止めることができますので入り口の守衛さんに精神保健福祉センターに行きたいと伝えてください。面談の場合は前もって電話で予約をとってから訪問してください。

年会費の払い込み

年会費は一家族3000円です。

現在は令和3年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

(了)